



やまばと

2018年7月発行 山鳩同窓会会報 第32号

山鳩同窓会事務局

〒990-0034

山形市東原町 2-3-26 東原幼稚園内

TEL : 023-622-4789

FAX : 023-622-4790

HP <http://higasi.holy.jp/>

ブログ <http://higashiharakids.blog.fc2.com/>

私は、私を強くして下さる方によって、

どんなことでもできるのです。

聖書

トムです。最近、暑くて具合
が悪くなっちゃったの。
これでも人間なら80歳くら
いのおじいちゃんだから
ね・・・



いっしょに
長生きしようね



先生が病院に連れ
て行ってくれて、
よかったね

特集 遊び

おめでとうございます！

祝ご成人

2003年度

(54回卒)

あべもね
あんどう ななみ
いづか まこと
いしかわ ゆうさく
いとう すずほ
えぐち はやと
かねこ さつき
きむ じゅへ
こうしゅう まな
こんの しょうた
さいとう まいか
さかた みずき
すずき せいりゅう
すずき そうや
たいら ゆうすけ
なべくら れみ
ふなだ しょうた
ふるかわ かい
まるやま ごう
まるやま ゆりか
まるやま りえ
みうら かの
みうら のぞみ
よしい ひゅうが
ささはら あずさ
いのうえ しょうたろう
あべ ゆうか
あべ ゆうさく
こせき ゆうた
こばやし あいか
さいとう ちなつ
さとう きょうすけ

せいのしゅんすけ
たけだ あかね
トムソン ケンドリック
はらだ こゆき
まつもと なな
みーこ あやめ
むらかた ふみえ
よしながりょうへい

祝中学校卒業

2008年度

(59回卒)

たきぐち りほ
やまぐち こう
あきば れみ
あらい ひかる
あらい めぐみ
ありかわ みお
いからし あみ
いとう だいち
いのうえ こうき
おおた まなみ
おおるい こうめい
くろぬま ゆうた
さとう あやの
すずき ゆうみ
たかはし かえで
たけだ りこ
ただ じゅんた
たなか あんな
たん ななみ
なかがわ ひかる
はせがわ よしの

まえの ひより
まつだ りゅうすけ
まつの ありさ
もりかわ えいみ
やまだ あつひろ
たざわ ゆうか
はせべ たくみ
いわき あのん
いわむら ゆうと
えんどう しょういちろう
きくち りお
こせき かれん
すがわら かこ
てらしま あきと
なかがわ えりな
すずき しょうり
ごとう ゆうすけ
しん いえじゅん

のうち はな
はらだ みこと
まつの さえ
わたなべ えいじ
すずき ゆきの
わたなべ さき
さとう しゅんせい
あおき しん
こんどう りさ
すずき そうた
なす あかね
ひろいけ しゅんたろう
あべ なつこ
おおまた ふみこ
さいとう はるか
たかの みゆ
あんざい まゆ

祝小学校卒業

2011年度

(62回卒)

いちじょうきゅうま
くにい たいき
さいとう たくと
ももや るい
やまだ ひびき
かとう あかり
かのうち りょうが
さとう りゅうた
すとう たいせい
たかなし りょう
たん あおい
ちば ゆうり



山鳩会のみなさん、お元気ですか？

西日本豪雨による被害を受けられた会員の方々にはお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心からお祈り致します。

先日、栗野が阿部名誉会長をお訪ねしました。お会いして挨拶するなり、「6月23日の運動会は大丈夫でしたか？お祈りしていました。」とおっしゃいました。幼稚園の保育活動は勿論、子ども達や同窓生の皆さん、教職員のこと、同窓会の働き、同窓会会員のことを心にかけてお祈りして下さっています。阿部先生は「何もできなくてすみません。」と仰いますが、同窓会・幼稚園は阿部名誉会長先生はじめ多くの諸先輩のご理解とご支援があって存在していますので。今回の訪問でも、そのことを再確認してきました。祈りに覚えて下さっている方がおられることを知る時、私たちは心強いですね。

ご支援くださるみなさまに心から感謝しております。

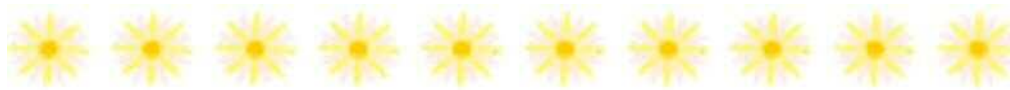
(同窓会副会長・園長栗野桂子記)



幼稚園卒園おめでとう 大きくなったらなんになりたい？



おかだ たくみ マラソンをしたり かいしゃにいくひと	あらい りょうた いちごをつくるひと	あさの ゆうすけ 仮面ライダー ビルド	いわた かんすけ まんがか
かみお りく おみせやさん	いとう たすく サンタさん	あべ ほのか ものづくり(クリエイター)	えんどう ゆうか しょうがっこうにいきたい
かわごえ ゆうい ユーチューバー かめんライダー	うめつ そら パパのおしごと	うめつ しゅり かんごし	かみお かいと でんしゃのうんてんしゅ
かんばやし そうま けいさつかん	なかた ゆずか まんがか おいしゃさん	かねくら みう マカロン	くまがい けんた ようちえんのせんせい
きむら ゆいか けいさつかん パティシエ	よこやま はるみ ようちえんのせんせい	せき まさゆき こんちゅうはくぶつかん のかんちょう	ささもり ゆめ まんがか
たけだ ゆな マンガ家	わたなべ かずとし おいしゃさん	なかね はると かめんライダー ビルド	すどう だいち うたをうたうひと
みさか ゆうま おもちゃやさん	わたね あさひ コウノドリせんせい	はやし そういちろう くるまはかせ レーサー・・・ほか	なかまる ゆいと けいさつかん
		みぞこし はると 消防士	



山鳩同窓会の皆様、お元気でしょうか？新一年生の皆さんは小学校生活に慣れてきましたか？

今回のテーマは「遊び」です。子ども時代の遊びは自主性、協調、共感、役割、責任、他者との関わり方など大人として必要な能力を身につけるためにきわめて重要であると言われています。幼稚園時代に自主性を尊重してもらい、様々な遊びにチャレンジした卒園児の皆さんに幼稚園時代の遊びの思い出、今挑戦している遊び、遊びへの思い…。自由に書いていただきました。

大すきな自てん車のり

すどう やまと （2015 年度卒 小学 3 年生）

ぼくが今、一ばんすきな遊びは、自てん車です。土曜日や日曜日になると、お父さんと自てん車で遠くまで行きます。この間は朝早くから、お父さんと二人で自てん車で山形市なりさわまで行きました。と中、たくさんの公園によって遊んだり、休けいをしながら、がんばって行きました。少しつかれたけれど、帰りには、いい田舎でゆっくりおゆにつかり、また、おべんとうを食べたりして、楽しく帰ってきました。べつの日には、七日町に行き、本屋さんや、パン屋さんで、かいものをしたり、図書かんで本をかりたりしました。こうした自てん車でのお出かけがとても楽しいです。

さいきんは、一年生の弟も、ほじょりんが外れて、上手に自てん車にのれるようになったので、少しずついっしょにお出かけする事ができるようになりました。弟にも、交うルールを教えてあげて、早く三人で遠くに行けるようになりたいです。

これからもあんげんに気をつけて、自てん車を大切に使いながら、いろんな所に行きたいと思います。



遊びは自由・幸せ

こまつ あんな
小松 杏椰 (2012 年度卒 小学6年生)

私は遊ぶことが、一番好きです。楽しくて遊ぶことで、気持ちが満たされ、「幸せ」に感じることができるからです。

学校では、友達と休み時間に、キーボードをひいたり、ときどき体育館やグラウンドでドッチボールをして遊びます。私は毎日、早く休み時間にならいいかな、と思いながら授業を受けています。多分、私以外の人でもそう思っている人は少なくないと思います。休み時間はみんなそれぞれ、みんなそれぞれ自由に行動しています。サッカーをする人、ドッチボールをする人、本を読む人、絵をかく人。キーボードをひく人、休み時間は自由なので、みんな様々なことをしていて楽しそうです。遊びは自由です。好きなことをして遊ぶ、好きなことをして遊ぶ、好きなことをすると心にゆとりがもてて、その後の授業も、気持ちを切り替えて受けることができます。

最近子供が外であそぶことが少ないようです。その原因の一つはゲーム、べつにゲームが悪い、とは言っていないです。ですが、外で遊ぶよりもゲームをしている方が楽しい。という人が多くて外での遊ぶのは、幼稚園だけで、休日はほとんど、ゲームのDVDを見て過ごしています。

私が小さかった頃は、みんな公園などで力いっぱい走りまわって遊んで、楽しかったのを思い出しました。あらためて、私は遊ぶことが一番好きです。

遊びの思い出

ひろいけ しゅんたろう
廣池 旬太郎 (2011 年度卒 中学1年生)

この春、中学校に入学しました。小学校はずっと私服だったので制服を着るのは幼稚園以来です。僕は小学3年生から父の転勤で仙台に引っ越しましたが、秋のファミリーフェローシップは友達にも会えるし、おにぎり作りも楽しかったので、毎年仙台から参加していました。

幼稚園で一番の思い出は、工作とトランポリンです。特に工作では身の回りのごみとなってしまうトイレトペーパーの芯や段ボールでギターを作り、使えなくなったものが新しいものになっていく面白さを体験しました。

いま僕がはまっているのはバスケットボールと勉強です。バスケは小学4年の時から続け、青葉区の選抜チームに選ばれました。中学校の部活と選抜チームの練習で毎日くたくたですが、勉強も欠かしません。特に数学で難しい問題を解けると嬉しくなります。世界史の授業ではキリスト教が誕生した歴史の話が出ましたが、幼稚園で少し学んでいたのがよく理解できました。僕は小学校のときはバスケの練習ばかりで、家でもバスケの漫画を



読んでいるだけのバスケ色の生活でした。でもいまはメインが勉強になっています。なぜそんな風に変化したのか自分でもわかりません。でも幼稚園でも小学校でも僕は何か1つのことに集中して取り組んできたと思います。小学校の低学年はサッカー、高学年はバスケ、そして幼稚園では遊びでした。ひたすら遊んでいた記憶しかありません。だからなのか幼稚園で過ごした2年間は、僕にとって素晴らしい思い出です。

幼稚園の遊びは特別！

あべ 阿部ともな （2007年度卒 高校2年生）

「“遊び”がテーマなのだから今の女子高生の間ではやっている遊びについて書こう！」と思って原稿用紙に向かったのはいいものの、何ひとついいネタが思いつきません。それもそのはず、現代の女子高生（JK）の間には“遊び”と言えるようなものは特にないんですよね。（まあ、モツアレラチーズゲームなど一時的にヒットしたものはあるけれど・・・）

ということで気持ちを入れ替えて私が幼稚園に通っていた頃の話でも書くとしましょうか（笑）私が今でもはっきりと覚えている遊びといえば、“プリキュアごっこ”“おうちごっこ”“魔法の（？）ステッキづくりごっこ”の三つです。まずは一つ目の“プリキュアごっこ”・・・はい、ご想像の通りプリキュアになりきるといういたってシンプルな遊び。ただし悪役になりたがう子が絶対にいないんですよ。だから私のときは壁を敵にみたててひたすら足でけていました。今の私が公園とかでやってたら絶対に警察に声をかけられちゃいますね。（ヘタしたら器物損壊で罪に問われるかも・・・（笑））

二つ目は今でも（おそらく）大人気であろう“おうちごっこ”。普通なら、お父さん、お母さんがいるはずなのに今思い出すと私が昔遊んでいたときは、お姉ちゃん、妹、ペット（たいていは猫のタマか犬のポチ）というメンバー構成しかありませんでした。現実的にツッコミをいれるのならば、この世の中、子どもとペットだけで生計を成り立たせるなんてシビアな設定なんだ！って感じなのですが・・・ま、遊びなんだから設定なんてなんでもありですよ！（楽しさ第一。これ大切。）

さて、最後の三つ目である“魔法の（？）ステッキづくりごっこ”。名前を聞いただけでは大方イメージできてもよく分かりませんよね。（我ながら斬新なネーミングセンス！）この遊びはいたって単純。魔法の（？）ステッキを作るんですよ。誰が？幼稚園の先生が（笑）そう、この遊びは園児たちが先生に新聞紙をまるめてつくってもらうというなんかもう名称に“ごっこ”つける必要あるの！？しかも女の子っておそろいが大好きだから一度に十人ぐらいが作ってもらうんですよ。一人三回作り直してもらうとして十人×三回で三十本・・・中村けいこ先生、ゆき先生、あの時はありがとうございました。（ちなみに名称に？

がついているのは、ステッキの使い道をまったく思い出せないから。当時のヒットアニメ、“おじゃまじょドレミ”の真似でもしてたのでしょうか？・・・謎ですね（笑）

さて、今回紹介したこの三つの遊び。内容はどれも独特なものでしたね（笑）でも、こんなユニークな遊びは幼稚園児だからこそ思いつく特別なもの！幼稚園児だからできる遊び！なのでこれからも子ども達にはたくさんユニークな遊びを作っていってもらいたいです！！

遊びについて

あいづ けいいちろう
會津 圭一郎（1970年度卒）

「遊び」は誰でもいつでも出来るはずなのに、子供の頃が一番遊んでいた。二番目が、子供が小さい頃に一緒に遊んだ時期だったのではないだろうか。改めて思い返したとき、自分が、そして子供と遊んでいた時期が楽しい素敵な時間でもあった。最近は子供もおおきくなり親と遊んでくれなくて、ちょっと寂しいのだが。

一人で遊んだり、仲間と遊んだりと時間があれば遊んでいるのが子供。ごっこ遊び、集団での遊び、そして人数が少ない、使える場所が狭い等々の理由で皆でルールを変えての遊び。自由な発想でルールに縛られることもなく、創造性を高める事ができる唯一の手段が「遊び」であると改めて思う。社会人となり、親になった現在、大人に足りないのが「遊び」の精神ではないだろうか。精神的自由を伴う遊びができれば、イノベーションを起こすことが出来る大きな要因となりえる。更に遊びはネットワークの構築にも役に立つ。これからの時代を生き抜くために必要なイノベーションと個々のネットワーク構築が遊びから学べる、だからこそ子供も大人も遊びが大事、なので大人の皆さんは大人と子供の「遊び」には寛大になってほしい。



大好きな東原幼稚園

コスモスポーツクラブの安齋 努（あんざい つとむ）と申します。

私は、毎週月曜日に東原幼稚園の『かわいい』子供達に体操指導をさせて頂いております。東原幼稚園で体操指導をするようになって、なんと今年度で15年目！15年前に初めて東原幼稚園に来た時は、私は社会人1年目で右も左もわからないような状態でしたが、栗野園長先生や先生方はとても温かく見守って下さいました。私は、東原幼稚園、そして東原幼稚園の子供達に育てていただいたと言っても過言ではありません！！

- ・個性を大切にする
- ・よいところを伸ばす
- ・小さな喜びをほめる
- ・みんなが一人一人をほめる
- ・一人一人の成長のスピードは違う
- ・子ども自身が興味を示すまで待つ

学んだ事をあげればきりがありませんが、これらの事は、私の体操指導においての礎となっています。そして私は、子供の成長を 1 番に考えている東原幼稚園が大好きです。これからも、大好きな東原幼稚園と子供達の為に、全力で体操指導をさせていただきます！！どうぞ宜しくお願い致します！



第 68 回創立記念日に寄せて

第 40 回卒 かなざわ 金澤 あゆみ 歩

(旧姓奥山)

創立 68 周年おめでとうございます。
一昨年に長女が東原幼稚園を卒園し、今はほしぐみで長男がお世話になっております。

私事ですが、埼玉から私の故郷である山形へ家族で引っ越して 2 年が経とうとしています。共働きなので、埼玉では子どもたちは保育園に通っていました。せっかく自然豊かな山形に帰るのなら、子どもたちには今まで体験できなかったようなことをたくさん体験してもらいたいと考えていました。

私も 30 年ほど前に東原幼稚園に通っていました。二つ年下の妹、いとも 4 人も東原幼稚園を卒園しており、一族がお世話になりました。田植えや稲刈り、餅つき、陶芸などは幼稚園で初めて経験したことで、他にも季節ごとにザリガニ釣り、芋ほり、リンゴ狩りなどたくさんの楽しい思い出があります。縄跳びや跳び箱も頑張りました。妹が入園した際には泣いて母から離れない妹の面倒をみるために、ももぐみまで通っていました。学年を超えて自由に遊べるのも魅力でした。子どもの頃は、当たり前だと思っていましたが、自分が子育てをしてみると、その環境は“特別なもの”だと気づきました。園長先生をはじめとする先生方や東原幼稚園のご努力の賜物だったのだと思います。

「やっぱり東原幼稚園がいい!」と思い、問い合わせをしたときに、すぐに栗野先生からお電話をいただきました。栗野先生が変わらず園長先生でいらっしゃる事が嬉しく、入園の際には色々と相談に乗っていただきました。保育園からの途中入園で、心配していましたが、昔と変わらぬパワフルな栗野先生の笑顔と「大丈夫!」の一言でその心配は吹っ飛びました。

ひよこぐみで入園した長男もほしぐみとなり、たくましく成長しています。遊ぶお友達もどんどん増え、楽しい園生活を送っているようです。とても感謝しております。これからもたくさんの体験をして、先生方に見守られながらお友達と一緒に大きく成長してほしいと願っています。

金澤さんは当園の第40回卒園生で、お子さんのいつきくんは、現在ほしぐみに在園中です。～金澤様、ありがとうございました～
(この原稿は幼稚園創立68周年に寄せていただいたものです。)



★幼稚園のホームページの中に、HIGASHIHARA HISTORY として沿革を掲載しておりますので、ご覧ください。

幼稚園便り

山鳩同窓会のみなさんの様子を風のたよりで聞いて、一人ひとりのことを覚え、全てをご存知のイエスさまに、それぞれの必要に応じてくださいと祈っています。

幼稚園の近況報告を申し上げます。

長年、労して下さった Miss 忍こと大橋忍先生とオールマイティでなんでもしてくださった大橋歩先生が退職し、東京に引っ越されました。また、昨年ひよこ組の担任の辻友美先生も退職しました。後任に山形市出身の高内健先生と仙台市出身の佐藤泉先生と上ノ山市出身の斉藤純子先生が加わりました。よろしくお願いします。

【教職員からは「遊びについて」又は近況の報告】

理事長 鳥居完次：子どもの頃の遊びと言えば、もっぱらメンコ、ビー玉の世界でした！

園長 栗野桂子：「せんせい、あそぼう？」と言われると、何をさておいても直ぐさま「いいよ。何して遊ぶ・・・？」と。どちらかと言うと群れて遊ぶ・動的な遊びが性に合っているかもしれません。じゃれつき・鬼ごっこ・かくれんぼ等。内心、子ども達にはまだ負けないぞ。と思っているのは自分だけ。

つき組 武田ゆき：わたしの大好きな遊びといえば、やっぱり“こおり鬼”かなあ。鬼にタッチされて固まっているとこに、味方の友達から助けてもらう時の子ども達の表情がとてもいいなあと思います。“こおり鬼”は仲間意識が高まりますね。

つき組 川原子美和：楽しそう！面白そう！と思うと、すぐに挑戦してみたい私は、以前、手に収まりきらないくらい大きなコマを買いました。そのコマは、普通に回すことも出来るのですが…上手投げで回すことも出来るのです。何度挑戦しても、上手投げでうまく回すことが出来ずにいます。今年こそは！

副園長・事務・つき組：高内健：幼稚園や小学校のときは、「ただいま」と家に帰ると荷物を置いてすぐに「行ってきます」と遊びに出かける毎日でした。近所の田んぼや空き地で友達と野球をすることが大好きで、幼なじみの友達とは、今も同じソフトボールのチームで楽しんでいます。

ほし組 中村圭子：好きなことを見つけるとのめりこんでしまう私は、今はバラの栽培に夢中です。狭い庭なのに、17本のバラがあります。植える場所がなくなって困るほどです。他に、コーヒーの焙煎、ラテアートの練習もしています。古いエレクトーンを買って挑戦してみたり、フルーツにも挑戦しています。これが私の遊びです。

ほし組 鈴木佳成子：幼い頃は、ひたすら家族や友達と実家の庭でバドミントンをして遊んだり、風船でキャッチボールしたりすることが好きでした。運動神経はまったくないですが、楽しくゆるく、遊ぶことがすきでした。今も、子どもと一緒に息を合わせてボールキャッチすることは、今でも楽しいです。

ほし組 早坂文子：私の子どものときの遊びは、ままごと、缶蹴り、石蹴り、サッカー、ドッチボール、トラップ等です。負けず嫌いの私は、女の子一人、男子に混ざってサッカーをし、ボールの取り合いも負けませんでした。

もも組 鈴木瑠美：昔は小学校に下校時刻というのがあって、夕方まで校庭を児童に開放していました。私

は毎日下校時刻まで友達と回旋塔やシーソーで遊び、帰りながらも田んぼのあぜを歩いたり、空き地に寄り道し草遊び、何時間もかけて帰ったものです。おもちゃなどなくても遊べる時代の子どもです。

もも組 斉藤純子：小学校時代は遊ぶことに夢中で、してはいけない事・しなくてはいけない事を全く無視し毎日遊び倒していました。怒られて初めて『ああ、これもダメだったか…。』としばし反省。数日後には忘れて、また羽目を外すという毎日でした。園児に同じタイプに子を見つけては愛おしく感じています。

ひよこ・はと組 千葉節子：小さい頃の私は、おもちゃがなくても空想の世界で遊べる子どもでした。年子の姉と二人でイメージを膨らませ、おしゃべりだけのごっこ遊び。それは「もう寝る時間ですよ。」と電気を消された二段ベッドの中、どちらかが眠るまで繰り返されていました。懐かしい思い出です。

ひよこ組 佐藤泉：2歳児ひよこ組さんの毎日の真剣な「遊び」を見ていると、ほほえましく、また日ごとの成長を感じます。先日も、大好きな砂のアイスクリーム屋さん遊びから少しずつ発展し、水のお薬屋さん遊びが繰り返されていました。「このおくすりおいしいねー」「かんぱーい」と真剣に遊び、全力で楽しんでいました。

通園バス 遠藤栄一：私が遊びで思い出すのは小学6年生の頃、友人と裏山に作った「隠れ家」のことです。その頃はテレビで忍者の番組が人気でした。それをまねて、木の上に止まり場や土を掘って「落とし穴」を作ったり、小屋を作ったりして、知らない友人を連れてきて驚かせるのが楽しみでした。山で育った私にとって、自然は生活の一部であり大きな遊び場でした。そこから多くのものを学び、育てられたと思います。

通園バス 鈴木信行：毎日、車を運転していますが、快適に走行することができるのは、ハンドル、アクセル、ブレーキ、クラッチそれぞれに遊びがあるからです。遊びは私たちの生活の中で、重要な役割を果たしています。遊びは、自由な発想、アイデアをもたらし、遊び心で商品開発や発明まで発展します。私も何気なくおみ漬と佃煮昆布を混ぜて食べたら大変美味しく、漬物メーカーの社長に商品開発の提案をした結果、快く引き受けて下さり商品として販売されました。また、子ども達は遊びの発明家です。いろいろ考えて提案し、仲間をつくり協調し手輪を広げています。心が満足するまで遊ぶのです。遊び心で、毎日すごすことが楽しいし、エンジョイできます。



【幼稚園からのお知らせとお願い】

- ♪ 幼稚園説明会（来年度幼稚園に入園を検討されている方対象）を行ないます。8月18日（土）10：00～です。詳細はHPをご覧ください。
- ♪ 2019年度の園児募集は8月20日から始まります。同窓生の弟妹・お子さん・お孫さん初め、友人・知人で対象の方がいらっしゃいましたら、ご案内下さい。詳細はHPをご覧ください。
- ♪ 幼稚園の働きを更に多くの方々に知っていただくために、幼稚園のポスターの掲示や案内パンフレットを置かせていただけたところを探しています。お勤め先（飲食店、会社、医院等）などでご協力いただける方は園までお知らせ下さい。
- ♪ 未就園児親子教室「エンジェル広場・エンジェルベビー」開催中です。ご参加をお待ちしています。詳細はHPご参照下さい。
- ♪ 幼稚園のHPやブログは随時更新中です。ぜひご覧ください。Facebook もやっています。

※事務局便り※

会員の皆さまにはお元気でご活躍のことと存じます。

今年も新会員31名【68卒】を迎え、会員総数3,720名となりました。



【今年度の行事予定】

★ファミリーフェローシップ…10月13日（土）10:00～13:00

★山鳩同窓会クリスマス祝会…12月1日（土）10:00～受付

★2018年度同窓会入会式…2019年3月19日（金）

ファミリーフェローシップ

10月 13日（土）午前10時から12時まで、東原幼稚園にて
同窓会の受付で、わたあめ引換券を差し上げます。ぜひ、お越しください！

【役員交代】

♥ 6年間お世話になりました。一緒に楽しく参加させていただきました。

ありがとうございました。

青木 奈々絵さん、廣池 千春さん

♥ 今年から役員をさせていただくことになりました。6年間よろしくお願いします。

伊藤 鈴恵さん、三坂 麻紀さん

【会員報告】

☆ 新会員…31名 ☆ 会員数…3,720名

☆ ご連絡先が変更になった方はお手数ですが事務局までお知らせください。

【編集後記】

昨年からホームページ（HP）での会報発行となりました。

まだまだ手探り状態ですが、同窓生の皆さまや先生方のご協力により、今年も無事発行できますことを感謝申し上げます。スマホやパソコンから気軽にアクセスして、時間のあるときにいつでもご覧いただけると幸いです。懐かしい同窓生の仲間や、幼稚園の先生方の様子に触れ、東原幼稚園を楽しく思い出せますようお願いしております。

ご意見ご感想、今後取り上げてほしいテーマなどありましたら、事務局 k.higasi@ceres.ocn.ne.jp までお寄せください。皆さまのますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

★会報担当者★山口・渡邊・伊藤・三坂・栗野